



議会だより



いってらっしゃーい

関連記事…P.20

3月定例会

「新・道の駅」と教育支援に重点！8年度注目事業は …… P.2
補正予算1億9600万円 使い道は …… P.6
議員が「今、聞きたいこと」(一般質問) …… P.8
予算が足りない!? 経費先送りに付帯決議案提出 …… P.12
議案内容・採決の結果は(3月定例会) …… P.13

その進め方でよいのか!? 問責決議案提出(1月臨時会) …… P.14
遊佐町議会初! 「再議」の結果(3月臨時会) …… P.15
委員会活動レポート …… P.16
シリーズ遊佐人②(おいしいおかゆの会) …… P.19
お買物券を当てよう! 議会クイズ・編集室より …… P.20

教育支援に重点

無償化は中学校まで拡大し5838万円

一般会計予算 歳出

119億9800万円

前年度比 20億6036万円(20.7%)増

新・道の駅

30億415万円

+ 前年度からの繰り越し 1億3950万円



災害復旧費

6100万円

+ 前年度からの繰り越し 2億9207万円



議会注目事業

給食費無償化

5838万円 (食材費のみ)

+ 調理に係る人件費、民間委託料、調理師 など

2560万円



その他の事業

(カッコ内は前年度比)

◎ 県立遊佐高校支援事業

6019万円 (+806万円)

遊佐高校魅力化 4967万円

遊佐高校就学支援 1052万円

◎ 指定管理料

鳥海ふれあいの里指定管理料

5481万円 (+290万円)

図書館指定管理料

3914万円 (+134万円)



特別会計・事業会計

(カッコ内は前年度比)

国民健康保険特別会計 **15億8700万円**
(+900万円)

介護保険特別会計 **19億2200万円**
(+900万円)

後期高齢者医療特別会計 **2億8000万円**
(+4100万円)

水道事業会計 **3億6110万円**
(-579万円)

下水道事業会計 **6億3018万円**
(+179万円)

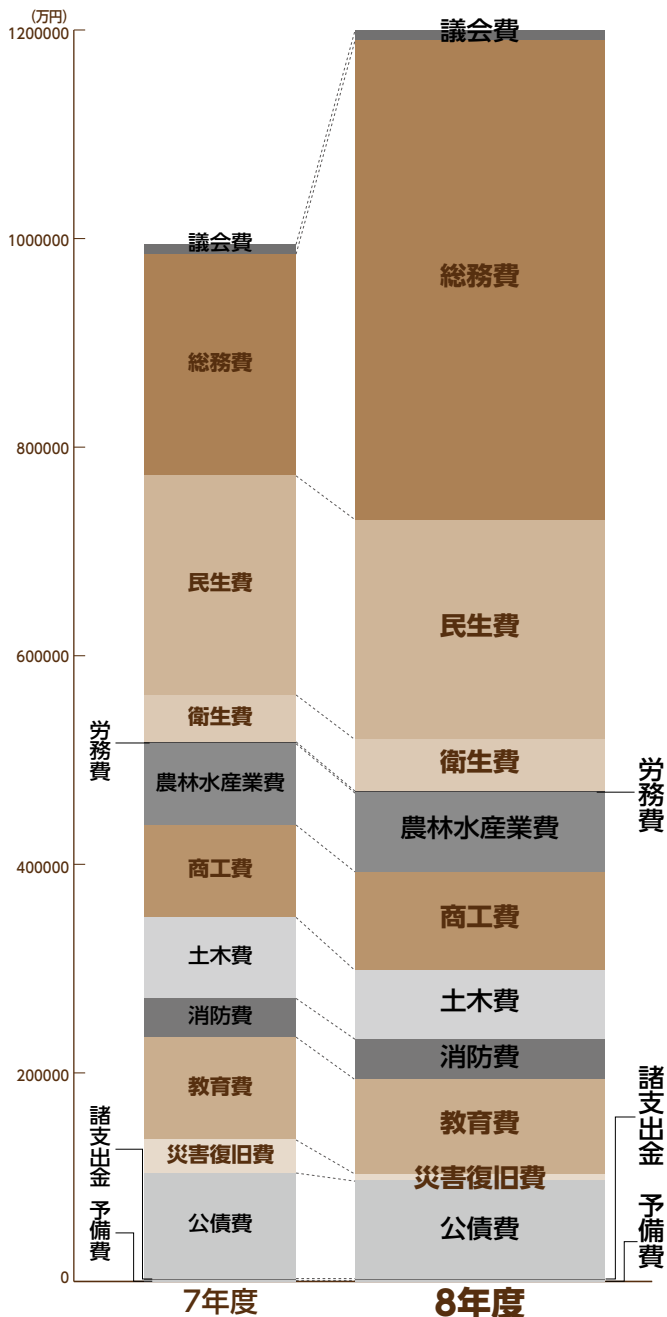
可決
8年度予算

「新・道の駅」整備

「新・道の駅」整備30億415万円 給食費

(カッコ内は前年度比)

歳出 歳出総額 119億9800万円 (+20億6036万円)



○総務費

46億15万円 (+24億7416万円)

- 新・道の駅整備事業 ●ふるさと納税返礼品
- 地域おこし協力隊事業 ●遊佐高校魅力化推進事業
- まちづくり協会へ交付金

○民生費

21億949万円 (+892万円)

- 自立支援介護等給付費 ●放課後児童クラブ補助金
- 介護給付費操出金 ●後期高齢者療養給付費負担金
- 児童手当

○衛生費

4億9407万円 (+4421万円)

- 各種健診・予防接種委託料 ●地域医療安定化
- 斎場管理委託料 ●ゴミ処理広域行政組合負担金

○商工費

9億4494万円 (+5917万円)

- 観光施設整備 ●観光施設指定管理料
- 企業誘致、奨励金事業

○教育費

9億586万円 (-8051万円)

- 小・中学校費 ●図書館指定管理料 ●文化財保護費
- 体育施設指定管理料 ●給食費無償化事業

○災害復旧費

6100万円 (-2億5592万円)

歳入 ※抜粋

(カッコ内は前年度比)

町税 **15億7190万円 (+2369万円)**

※個人・法人住民税など

地方交付税 **35億3000万円 (+886万円)**

※合理的な基準により国から交付

国庫支出金 **20億1612万円 (+11億4111万円)**

※新・道の駅整備交付金含む

繰入金 **15億4595万円 (+5億7764万円)**

※町の積立金取り崩し

町債 **11億3190万円 (+3億920万円)**

※新たな借金

予算審査特別委員会

3月12日・13日

「新・道の駅」整備事業30億415万円を含む119億9800万円の予算が可決

その他の予算（当初予算概要より）

飼料用米作付け支援事業	2000万円
はばたき支援金支給事業	911万円
東北公益文科大学運営費交付金事業	614万円
地域おこし協力隊推進事業	4989万円



委員長 渋谷 敏
副委員長 遊佐 亮太

審査の詳しい内容は二次元コードからご覧ください。

3月12日



3月13日



新・道の駅

「新・道の駅」
整備工事関連費用

関連する工事費と備品費、測量調査等の歳出。「新・道の駅」に係る費用は8年度でほぼ終了か。（伊原ひとみ）

整備工事費に27億4100万円、備品購入費に1億3000万円など、大きな予算は8年度にほぼ計上されている。



8年度に本体工事の予定

松くい虫対策

松くい虫防除方針

当初予算で見込む防除範囲と、補正対応の考え方は。（遊佐亮太）

重点地区と二次被害対策分を計上し、後者を中心に追加伐倒が必要な場合は補正で対応する。

松くい虫防除は十分か

西浜キャンプ場付近などの被害防止対策は。（斎藤弥志夫）

被害数量が増大し、被害木の全量伐倒は困難な状況。国・県の補助をお願いし、二次被害対策を進めていく。

ふるさと納税

ふるさと納税返礼品の
予算減

歳入に対し返礼品の予算計上が少ない。当初予算に見込むべきでは。（今野博義）

指摘の通り返礼品の予算は少なく計上。7年度実績を基に算出したが最終的には全体の予算編成上の調整による。

ふるさとづくり寄附金の
返礼品

返礼品の中で米が92%あるが、十分な量の米を確保できているのか。（斎藤弥志夫）

6年度は、米が不足して一時期サイトに載せていなかったが、7年産米は高単価ながら十分な量を確保している。

福祉の充実

介護予防事業の内容は

みんなチャレ（みんなでチャレンジ）フレイル予防事業の内容は。（駒井江美子）

参加者でチームを組み、スマホのアプリを使い歩数などを共有し、交流してフレイル予防につなげるもの。

ストーマ利用者への
支援を拡大

「オストメイト」の日常生活用具給付金の増額だが、その内容は。（那須正幸）

庄内地区のストーマ器具の状況を確認。消化器系は月額3742円、尿路系は月額3661円増額となる。

定期予防接種委託料

7年度当初予算で約3000万円だった委託料が4190万円に増えた理由は。（本間知広）

これまでは予防接種の項目を分けて予算計上していたが、8年度はまとめて計上したため増額になった。



「みんなチャレ」の様子

遊佐高校・子育て支援

子育て世帯を重点に整備

遊佐高校魅力化連携支援

事業

問 空き家利活用が7年度より400万円の増額であるが、取り組む事業は。

(那須正幸)

問 8年度事業費総額は、7年度と比べて増えるのか。

(駒井江美子)

答 若者世帯向けに空き家を改修して、賃貸する事業となる。

答 8年度の事業予算総額は、4967万円。7年度分は4263万円、700万円ほどの増額となる。

安心・安全な暮らし

斎場庭園管理委託料

問 7年度予算比275万円程の増額。その理由は。

(佐藤俊太郎)

答 外周の生垣等、例年未実施部分を手入れする予定。

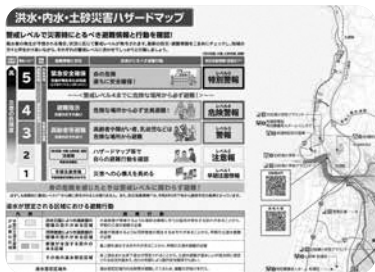
洪水ハザードマップ

委託料

問 8年度予算にはないので、7年度完了事業と認識している。進捗を含めて詳細は。

(本間知広)

答 水防法の改正により対応したもので、マップはすでに完成。3月15日お知らせ号と一緒に全戸配布する予定。



新たな遊佐町ハザードマップ

その他質疑

例規改正委託料

問 308万円の計上。改正の内容は。

(伊原ひとみ)

答 今回はカスタマーハラスメント対応マニュアル作成等のため。他に、2年度に「遊佐町職員のハラスメント防止等に関する規程」を定めている。

ホームページでの公表を想定

問 総務費の例規改正委託は、カスタマーハラスメントに特化した内容か。

(菅原和幸)

答 職員に関するカスタマーハラスメントに特化した委託となる。最終的に、対策マニュアル作成まで含める。

地域活動交付金は

現状のまま

問 各指定管理料や遊佐高校魅力化予算増額。予算策定で重要視したものは。

(今野博義)

答 新・道の駅、防災、給食費無償化等。人件費高騰などで指定管理料も増額。地域活動交付金へは何ができるか探していく。

8年度予算で

町民税が5億円超

問 町民税(個人)が、7年度比3000万円増である。米価格も要因か。

(菅原和幸)

答 7年産米の概算金が、前年比9500円増の26800円であったこともあり、町民税増額の要因であると考えられる。

下水道線入の基準

下水道

問 一般会計から線入の基準内・基準外はどう整理しているか。

(遊佐亮太)

答 基準内は総務省通知に基づく線入、基準外は維持管理費を見込み計上している。



遊佐浄化センター

庭木手入れ等委託料

問 小中学校、生涯学習センターの予算額で実施可能か。

(佐藤俊太郎)

答 各施設の利用員が日常管理を行うので、委託料は少ない。想定外事業は、補正予算で対応する。

補正予算審査特別委員会

3月4日

災害復旧費3406万円を含む
1億9600万円の補正予算が可決

その他の補正予算

遊佐パーキングエリアタウン整備事業	1046万円
圃場整備事業	6876万円
まちづくりセンター整備事業	-2290万円

委員長 伊原 ひとみ
副委員長 駒井 江美子



審査の詳しい内容は二次元コードからご覧ください。

災害復旧

災害復旧費国庫負担金の増額

国の災害査定を受け進んでいる復旧工事。完成見込みで増額の理由は、
(今野博義)

6年度から繰り越して行ってきた復旧工事。当初計画より工事が増えた部分も補助対象と認められたため。



今だに続く災害復旧

中山間地域等

直接支払い交付金

50万円の減額補正。理由は、
(斎藤 弥志夫)

当初予算9870万9千円であるが、7年度の実績見込みにより減額となったものである。

担い手確保・経営強化支援
担い手確保・経営強化支援事業費補助金の165万円減額補正の理由は、
(斎藤 弥志夫)

国の補助制度を活用して農業者が機械を整備する事業で、当初申請額と入札額との差額が生じたため減額したもの。

農業・水産業振興

持続可能な水産業支援事業

鮭の不漁に対する今後の支援方策は。
(佐藤 俊太郎)

月光川水系の鮭は町の大切な資源である。資源の保護に町は何かできるかを検討し、しっかりと支援していきたい。



杵川孵化場

多面的機能（長寿命化）事業は

毎年減額補正が計上されるが、配分割合と事業の進捗状況は。
(渋谷 敏)

予算配分は、県内の自治体が同率で減額されている。各地区の事業の計画はあるが、配分に合わせて事業を実施している。



排水路法面の整形作業

松くい虫対策 松くい虫防除補正

二次被害対策を中心にという方針転換の中、追加補正2千万円とは。
(遊佐 亮太)

国の予算を活用し西浜の追加伐倒を実施。方針は変わらず、重点地区と道路・住宅際の防除を継続する。

学校整備

遊佐中体育館

窓ガラス工事は

体育館には指定避難所の機能として冷暖房設備が必要だがその考えは。
(渋谷 敏)

体育館の窓ガラスに遮熱・断熱フィルムの貼付工事を行い冷暖効果を高め、その後に空調設備導入の検討を行う。

福祉の充実

地域医療施設整備補助金

○ 対象者の事業実施見送りにより1000万円の減額だが、その理由は、(本間 知広)

○ 医療施設整備のため申請していたが、施工業者が人手不足で工事できない旨の連絡を受け、取り下げたもの。

福祉タワシ

利用減少傾向に

○ 利用助成金を、当初から200万円減ずるのは、利用者減によるものか。(菅原 和幸)

○ 申請者および利用者も減少傾向にある。背景としては、65歳以上でも免許を保有する方が増えていることが考えられる。

ふるさと納税

ふるさと納税返礼品の増額は

○ 歳入増の予算見込みがなく、歳出のみの増額なのはなぜか。(今野 博義)

○ おおむね当初予算計上額まで寄附金があっただけ見込み。年度末に向けて寄附額が増加しており不足に備えるため。



貴重な財源である ふるさと納税

生活環境

下水道事業の減額補正

○ 繰出金や国庫補助、建設改良費の減額は何が要因か。(遊佐 亮太)

○ 国からの補助が満額こなかったことでの管口カメラ調査先送りと、処理場耐震診断やポンプ工事等、事業の縮小による減額。

橋梁点検長寿命化は

○ 7年度実施予定を含め、町内の全橋梁の数は、(佐藤 俊太郎)

○ JR羽越線跨線橋を含め116橋である。

その他質疑

繰越明許費・事業施行は

○ 町の財政も厳しい中、繰越明許費が多いようだが、予算は大丈夫か。(那須 正幸)

○ 人件費高騰、入札の不調などもあるが、それぞれの事業においては見積もりを精査した結果で繰越を決めている。

普通交付税の追加交付

○ 12月定例会では、留保額はゼロの見込みだったが、追加交付の経緯は。(駒井 江美子)

○ 国の再算定に基づき、1億5千万円の追加交付となった。

好評のスマホ教室 どう対応

○ DX推進、移住定住促進の担当協力隊2名不在となる。担当業務どう進める。(那須 正幸)

○ DX推進と移住定住促進に関しては、計画通りの採用ができなかった。職員が当面担当する予定。

国が全額補助し システムを改修

○ 戸籍総合システム改修委託料として500万円増である。事業内容は。(菅原 和幸)

○ 国の制度改正に伴う義務的な対応である。住民サービスの維持と事務の適正執行を確保するため行うものである。

空き家活用支援事業 補助金

○ 空き家の家財道具処分支援として40万円の増だが、詳細は。(本間 知広)

○ 当初予算は107万5千円。上限20万円の補助金です。既に執行済。新たに2件の相談があり、それに対応するもの。

一般質問

9 議員登壇 3月5日・6日

町の事業と課題を問う

…記事掲載あり
…記事掲載なし

一般質問の要旨 (通告順)

菅原 和幸 議員

◎33億円の投資を町の未来にどう活かすのか

遊佐 亮太 議員

◎中期財政運営と成長投資は

齋藤 弥志夫 議員

◎山岳トイレは有料制に

◎ジオサイトのブラッシュアップ

本間 知広 議員

◎集落支援員設置の理由は

駒井 江美子 議員

◎視覚障がい者への町の対応は

◎遊佐中3年生向け学習支援塾は

那須 正幸 議員

◎クマから町民の命を守る対策は

今野 博義 議員

◎情報公開は積極的に行うべきでは

渋谷 敏 議員

◎臂曲岩石採取に関する町の判断は

◎災害時における公衆衛生体制は

佐藤 俊太郎 議員

◎消防団の資機材配備は

一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるといいます。

*各議員の一般質問録画映像は二次元コードからアクセスしてください。



33億円の投資を町の未来にどう活かすのか

R7 年末の遊佐町の人口 11,818 人で算定

■新・道の駅整備事業

町民一人当たりの年償還額 7,075 円
(据置期間を含む償還期間 / 12 年間)

■役場新庁舎建設事業

町民一人当たりの年償還額 4,930 円
(据置期間を含む償還期間 / 30 年間)

合計 12,005 円 / 町民一人
(~ R20 年度)

R22年度の人口は現在から3割減少
(人口ビジョンより)

借入金償還終了は、「新・道の駅」が20年度、新庁舎が33年度を予定する。道路網は、重要な社会インフラであることから、県道の整備要望と、これらを結ぶための町道整備の検討を進めていく。

遊佐の魅力在全国へ発信する

問 役場新庁舎建設の償還金に加え「新・道の駅」建設でも借り入れるが、町民一人当たりの償還は、どれほどになるのか。「新・道の駅」開業を「未来へのスタートライン」とし、インフラ整備等の施策も進めるべき。



すがわら かずゆき
菅原 和幸
議員



質問者の動画が見られます。

中期財政運営と成長投資は



問 財政は過度に悲観すべきでないが余力は大きくない。上水道は老朽化した大桶浄水場改築に約21億円かかる見通し。下水道は設備更新と基準内外の繰入整理が課題。上下水道料金の改定を検討。

財政と上下水道の見通し

問 財政が「厳しい」の一言ではなく客観的な指標も踏まえた財政の現状認識は。上下水道事業も含めた起債と償還の見通し、町全体の投資・更新の状況は。



ゆきりょうた
遊佐 亮太
議員



質問者の動画が見られます。

山岳トイレは有料制に



河原宿の山岳トイレ

問 山岳トイレの維持管理に年間約1600万円支出している。登山者のトイレの利用における協力金のあり方を検討すべき時期にきていると認識するが、まずはチップボックスの継続とクラウドファンディングを活用した呼びかけを進めていきたい。

登山者の協力金のあり方

問 山岳トイレの維持管理には莫大な経費がかかる。登山者が負担するのが妥当であるとした環境省の方針のとおり、有料制にすべきである。



さいとう やしお
斎藤 弥志夫
議員



質問者の動画が見られます。



集落支援員設置の理由は

令和8年度 遊佐町集落支援員募集

各地区まちづくりセンターにおいて、集落の巡回、点検に関わる業務、まちづくり業務を行う集落支援員を募集します。

募集受付期間/2月9日(月)～18日(休)

面接日/2月26日(休) 午後

活動期間/4月1日～令和9年3月31日 (再任可)

採用方法/書類選考・面接

採用人数/6名 (各行政地区1名)

勤務時間/週23時間15分 (週3日程度)

活動謝礼/141,000円/月(通勤手当は謝礼に含まれます)

各まちづくりセンターに1名配置

問 人口減少により集落の運営が難しくなっている状況を踏まえ、新たに集落支援員を配置するようだ。「集落の維持、活性化対策を推進」の目的で設置するようだが、この目的に至った理由は、
答 施策の方向性や対策の方針を検討
問 集落の現状や課題を把握、話し合いを進めていくため、各まちづくりセンターに集落支援員を配置し、体制強化を図るもの。
8年度はアンケートや集落点検を行い、施策や対策の方針を検討していく。



ほんま ともひろ
本間 知広
議員



質問者の動画が見られます。

視覚障がい者への町の対応は



庁舎敷地内の点字ブロック

問 町は「遊佐町障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例」に基づき、視覚障がいを持つ方のために、合理的配慮などを行うように行っているのか。
答 視覚障がいの方へは、申請書等の代読、代筆、庁舎内の付き添いなど状況に応じた丁寧な対応に努めている。また、日常生活用具に対する給付要件を緩和し、盲人用血圧計を新たに対象に加えた。
配慮は町の大切な責務



こま い え み こ
駒井 江美子
議員



質問者の動画が見られます。

クマから町民の命を守る対策は



問 クマの出没件数が急増し町民も不安であり、猟友会の高齢化で人員の確保を急ぐ必要があるのでは。
答 銃所持までの狩猟免許及びびわな猟免許取得に係る経費補助と不要果樹伐採補助への増額は、
対策に取り進む協力隊を採用
問 担い手不足は大きな課題で、新たに新規就農・有害鳥獣対策に取り進む協力隊を採用予定。狩猟・わな猟等免許取得には、町で補助金交付している。不要果樹伐採は8年度から県と合わせて1本当たりの補助上限が4万円に増額される。



な す ま さ ゆ き
那須 正幸
議員



質問者の動画が見られます。



情報公開は積極的に行うべきでは



遊佐町議会ホームページ

問 執行部からの要請で、議会ホームページに掲載していた予算書、決算書等の議案書が削除されたのが7年10月。議会は「原則は公開すべき」で全会一致。議会での公開を制限するとのことか。

答 現在は役場で閲覧できることで公開している。ホームページへの掲載は環境が整っていけば世界中から確認できる。犯罪等に巻き込まれないために控えたい。議会へは制限ではなくお願いするもの。



こんのひろよし
今野 博義
議員



質問者の動画が見られます。

臂曲岩石採取に関する町の判断は



臂曲地区採石跡地周辺の様子

問 昨年3月に事前協議書が出されて以降、水循環保全に関する町の判断が周知し尽くしていない状況である。掘削制限と湧水環境を守る予防原則、採石跡地処理と緑化計画はどのようになっているか。

答 条例の施行規則で定める「2m」は規制対象事業の一つの基準。予防原則に基づき個々の事案に対応できるよう科学的知見を高めていく。跡地処理は県による監督・指導が行われる。町も情報提供を行っていく。

問 予防原則に基づき科学的知見を高めていく



しぶや さとし
渋谷 敏
議員

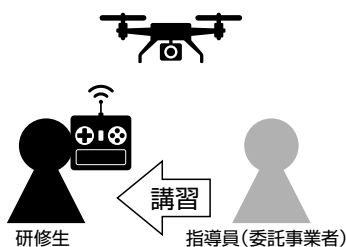


質問者の動画が見られます。

消防団の資機材配備は

【講習のイメージ】

操縦講習(初級)



ドローンの活用促進
(内閣府HPより)

問 消防団幹部会議で検討する

答 ドローン操縦には免許が必要なこと、団員以外は使用ができないなどの制約がある。幹部会議に諮り、何が必要かを検討し対応したい。

問 国の補助3分の1で実施される「消防団救助能力向上資機材緊急整備事業」。これにドローン配備が明記されている。災害時などに活用できると思うが配備予定は。



さとう しゅんたろう
佐藤 俊太郎
議員



質問者の動画が見られます。





付帯決議提出

事業費増額と経費計上先送り



付帯決議はこちらから

※付帯決議とは、議案そのものには賛成だが、何らかの意見を表明したい場合に「付帯」してする決議

否決

提案理由 こんのひろよし 今野博義 議員

厳しい財政にもかかわらず、数々の町単独新規事業、各指定管理料の増額、遊佐高校魅力化事業の増額などを見込む。一方で、ふるさと納税による歳入（収入）は6億円を見込むが、返礼品などの確実に発生する経費の計上は一部のみ。不足分は今後の補正予算対応となる。収入は最大限に見込むが、同時に発生する経費の計上は先送りにし、これからの財源を先取りするもの。

補正予算の財源は①前年度からの繰越金 ②起債（借金）③基金繰入（積立金の取り崩し）であり、補正予算のたびに交付金が入るわけではないことから、これまで以上に危機感を持って編成にあたるべき。

付帯決議(案)

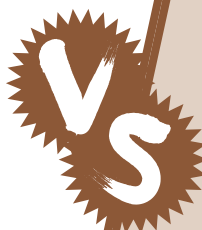
- ①歳入に伴い、見込まれる歳出は同時計上とし、歳入規模に応じた事業の選択を行うこと。
- ②町単体の事業はその成果を分析し、財源をより効果的に活用できるよう事業の取捨選択を進めること。
- ③各指定管理科は、物価高騰や人件費高騰を理由に際限なく増加することのないよう管理料の削減に努めること。



賛成

ゆさりょうた 遊佐亮太 議員

この財政の組み方は非常に危うい。基金からの繰り入れが多く、災害等に備える財政調整基金を圧迫している。将来の安心安全を先食いするもので、節度ある財政規律から外れているのでは。遊佐町の現状と真摯に向き合い何を優先して取り組むべきか改めて見直してほしい。



反対

ほんまともひろ 本間知広 議員

財政に危機感をもって臨むべきであることは十分感じている。議会として条件を付けることに違和感。この方法しかなかったのか。他の手段があったのではないか。決議内容は質疑の中で、何度も繰り返してきたこと。議員各位の冷静な判断をお願いする。



賛否が分かれた議案 3月定例会

○賛成 ×反対 議長(高橋冠治)は採決に加わらない

上程議案		遊佐亮太	伊原ひとみ	駒井江美子	今野博義	渋谷敏	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	菅原和幸	土門治明	斎藤弥志夫	高橋冠治	議決結果 (賛成:反対)
議26号	ゆざ元町地域交流センターの指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	—	可決(9:1)
発議2号	議第9号 令和8年度遊佐町一般会計予算に対する付帯決議について	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	—	否決(5:6)

3月定例会の議案内容 (補正予算他、28件)

議案番号	議案名	内 容
議3号	令和7年度遊佐町一般会計補正予算（第7号）の専決処分の承認について	歳入、歳出にそれぞれ3600万円を追加し 歳入、歳出それぞれ115億2100万円とする
議4号	令和7年度遊佐町一般会計補正予算（第8号）	歳入、歳出それぞれ1億9600万円を追加し 歳入、歳出それぞれ117億1700万円とする
議5号	令和7年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	歳入、歳出それぞれ2405万9千円を減額し 歳入、歳出それぞれ15億7471万円とする
議6号	令和7年度遊佐町介護保険特別会計補正予算（第3号）	歳入、歳出それぞれ5000万円を追加し 歳入、歳出それぞれ20億700万円とする
議7号	令和7年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	歳入、歳出それぞれ788万9千円を追加し 歳入、歳出それぞれ2億5123万9千円とする
議8号	令和7年度遊佐町下水道事業会計補正予算（第1号）	事業収益から1500万円、事業費用から 1700万円をそれぞれ減ずるもの
議9号	令和8年度遊佐町一般会計予算	歳入歳出予算の総額をそれぞれ119億9800万円とするもの
議10号	令和8年度遊佐町国民健康保険特別会計予算	歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億8700万円とするもの
議11号	令和8年度遊佐町介護保険特別会計予算	歳入歳出予算の総額をそれぞれ19億2200万円とするもの
議12号	令和8年度遊佐町後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億8000万円とするもの
議13号	令和8年度遊佐町水道事業会計予算	収益的収入及び支出を、水道事業収益3億6110万9千円、水道事業費用3億5930万2千円とするもの
議14号	令和8年度遊佐町下水道事業会計予算	収益的収入及び支出を、下水道事業収益6億3018万円、下水道事業費用6億2247万9千円とするもの
議15号	遊佐町乳児等通園支援事業利用料徴収条例の設定について	遊佐町乳児等通園支援事業に伴い、遊佐町乳児等通園支援事業利用料徴収条例を設定するもの
議16号	一般職の職員等の旅費に関する条例の設定について	6年度の国家公務員等の旅費に関する法律の改正を受け、地方公務員旅費制度の見直しを行うもの
議17号	遊佐町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	電気通信事業法及び日本電信電話株式会社等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴うもの
議18号	町長等の損害賠償責任の一部を免責する条例の一部を改正する条例の制定について	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、引用条項のずれを改正するもの
議19号	遊佐町まちづくりセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	蕨岡まちづくりセンターを旧蕨岡小学校に移転することに伴い、位置を変更するもの
議20号	技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	山形県人事委員会勧告等に準じ、職員の給与改定等を行うため改正するもの
議21号	遊佐町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	一定の知識及び経験を有するものを「みなし支援員」として配置できることとするもの
議22号	遊佐町山小屋の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	滝の小屋の宿泊及び休憩の使用料を、管理人の常駐期間、不在期間についてそれぞれ改正するもの
議23号	鳥海ふれあいの里保養施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	遊楽里及びあぼん西浜の入浴料を大人1人500円に、大平山荘の宿泊料を大人1人1泊6140円に改めるもの
議24号	R6災46-5杉沢(3)農地・農業用施設災害復旧工事に係る請負契約の一部変更について	契約工期を3月19日から5月29日に変更するもの
議25号	令和6年災第9120号町道唐戸岩・鹿野沢線道路災害復旧工事に係る請負契約の一部変更について	契約工期を3月31日から8月31日に変更するもの
議26号	ゆざ元町地域交流センターの指定管理者の指定について	指定期間を令和8年4月1日から11年3月31日とし、遊佐町商工会を指定するもの
議27号	遊佐町過疎地域持続的発展計画の策定について	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条の定めにより策定するもの
議28号	白井・金保辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について	令和6年3月13日議第40号議決、白井・金保辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更するもの
議29号	遊佐町固定資産評価審査委員会委員の選任について	佐藤克昭氏が3月31日をもって任期満了となることから、新たに阿部勝志氏を選任することに同意
議30号	令和7年度遊佐パーキングエリアタウン（道の駅移転整備）駐車場外構整備工事に係る請負契約の一部変更について	契約工期を3月20日から6月30日に、契約額を1億8700万円から2億158万6千円に変更するもの
発議2号	議第9号 令和8年度遊佐町一般会計予算に対する付帯決議について	9号議案の執行に当たり3点の意見を付し、真摯かつ確実に所要の対応をされることを求めるもの

（傍聴者 のべ15人）

1月臨時会 町長に対する問責決議 否決

今野博義議員他 賛成者1名より提出されました 問責決議はこちらから



提案理由 この度の一般会計補正予算は「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用事業を決定する重要なもの。特に「キャッシュレス決済20%ポイント還元事業」はこれまでの経過や公平性の観点からも議会が慎重に審議すべき事業。

①国への実施計画提出が済んでいるため事業変更ができない
②議会で否決等された場合、交付金申請が出来ないため予算が獲得できない

以上の理由から予算獲得を目指すならば、議会は、審査はするが原案に賛成せざるを得ない。実質的に議会の議決権を制限し、二元代表制を無視した行為に対し町長の猛省を求める。

賛 成

佐藤 俊太郎 議員

当町に最も重要なのは町民に対する公平性。県内の多くの自治体が、地域商品券やクーポン券配布との報道も。事業内容によっては予算を否決した県内自治体もある。問責決議に賛成。

こまい えみこ 駒井 江美子 議員

議会も執行部も町民の幸せを願っていることは一緒。議会の案を受け付けない進め方をしたことが問題。議会の意見を反映させられない進め方が問題であり問責決議に賛成する。

VS 討 論

反 対

ほんま ともひろ 本間 知広 議員

このようなスケジュールにならざるを得なかったことは理解する。議論の幅は狭まるが、原案はどのように町民に還元するか一生懸命考えてある。問責決議まではしなくて良いのでは。

しばや さとし 渋谷 敏 議員

自治体や議会で十分な検討や議論の時間が確保できないことは否めない。限られた条件の中で最善を尽くそうとする執行部の取り組みに、理解と後押しをすることが議員に求められていること。問責決議は否定すべき。

1月臨時会の議案内容 (補正予算他、2件)

議案番号	議案名	内 容
議1号	令和7年度遊佐町一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	歳入、歳出にそれぞれ1000万円を追加し 歳入、歳出それぞれ112億2700万円とする
議2号	令和7年度遊佐町一般会計補正予算(第6号)	歳入、歳出にそれぞれ2億5800万円を追加し 歳入、歳出それぞれ114億8500万円とする
発議1号	松永裕美町長に対する問責決議	臨時会の審議において、補正予算案否決や修正案の提出を封印し、議会の判断の余地を狭めたとし、町長の責務を深く認識し猛省を強く求めたもの

(傍聴者 のべ5人)

賛否が分かれた議案 1月臨時会 ○賛成 ×反対 議長(高橋冠治)は採決に加わらない

上程議案	遊佐亮太	伊原ひとみ	駒井江美子	今野博義	渋谷敏	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	菅原和幸	土門治明	斎藤弥志夫	高橋冠治	議決結果 (賛成：反対)
発議1号 松永裕美町長に対する問責決議	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	—	否決 (4：7)

遊佐町議会 初

予算審査
補正予算修正案
一般質問
付帯決議
議案内容・採決
問責決議
再議の結果
委員会活動レポート
遊佐人

再議

執行部の確認不足により 町長が再議を求める

詳細は
こちらから



議25号

令和6年災第9120号町道唐戸岩・鹿野沢線道路災害復旧 工事に係る請負契約の一部変更についての再議について

令和6年7月25日の災害に伴う同工事は、7月臨時会（令和7年7月1日）に議案を上程、原案可決に基づき、町は落札者と完成工期を8年3月31日とする契約を締結した。

変更契約とする要因が発生

当工事は、6年度および7年度に公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金の交付決定を受け進めたが、クマの出没による工事の一時中止などにより、7年度内の完成が見込めないとし、8年度に繰り越す判断をした。

国に対する手続きについて

国に対し、6年度国庫負担金分は事故繰越、7年度分は翌債承認の手続きを進めた。

- 事故繰越とは 予算執行中に発生した災害や工事の遅延など、予測不能で避けがたい事故が原因で、年度内に支出できなかった経費を、翌年度に繰り越して支出することができる措置。
- 翌債承認とは 財政法等に基づき、予算で定められた事業が年度内に完了しない場合に、財務大臣などの承認を受け、支出負担行為や支出を翌年度に繰り越す制度。

議会に再議を求めた議案

1月26日に7年度国庫負担金の交付決定があったことから、町は同日に請負業者と、工期を延長する変更契約を締結。その承認を得る議案を3月定例会に上程、議会は3月13日に原案可決とした。

その後、同変更契約は、翌債承認後に締結しなければならないことが分かり、誤りのある変更契約を議会に上程したことが判明した。

3月臨時会に上程された議案 議31号

翌債承認が3月24日にあったことから、誤りを是正するための臨時会を3月30日に召集。議会は同日に原案可決とした。審議の結果は以下による。

○賛成 ×反対 議長(高橋冠治)は採決に加わらない

上程議案	遊佐亮太	伊原ひとみ	駒井江美子	今野博義	渋谷敏	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	菅原和幸	土門治明	斎藤弥志夫	高橋冠治	議決結果 (賛成:反対)
再議1号 議第25号令和6年災第9120号町道唐戸岩・鹿野沢線道路災害復旧工事に係る請負契約の一部変更についての再議について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	否決(0:11)
議31号 令和6年災第9120号町道唐戸岩・鹿野沢線道路災害復旧工事に係る請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)

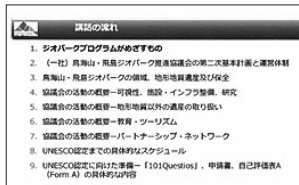
総務厚生常任委員会

活動概要

総務厚生常任委員会では、11月4日に鳥海山・飛島ジオパークの活動と今後の方向性の研修を、11月27日に町内空き家の現状と対応の視察をした。

ジオパーク研修

観光振興にとどまらず、自然・歴史・文化を生かした教育や研究、地域づくりにつながる取り組みであることを再確認した。今後は、学校教育や情報発信、体験機会の充実など、町の施策との連携をさらに深める必要がある。



研修の様子

空き家問題視察

6年度調査で町内空き家が574件、うち解体が必要と思われるDランクが175件であることを確認した。現地確認を通じ、老朽化の進行だけでなく、所有者の所在や管理意向、周辺環境への影響など、空き家問題が個別事情の重なる複雑な課題であることを再認識した。今後は、危険空き家への優先対応を進める一方、活用可能な物件は移住定住施策や空き家バンク等と連携し、利活用と除却の両面から実効性ある対策を進める必要がある。



危険空き家事例

文教産建常任委員会

活動概要

文教産建常任委員会では、12月16日に旧藤崎小学校の餅加工場と放課後子ども教室「ふじっこ」視察を、1月29日にゆる〜くもやもやを話す会（ゆるもやトーク）を開催した。

餅加工場

町の補助も使い、整備された餅加工場。代表の方から、餅加工の工程を詳しく案内していただいた。衛生面を徹底するために様々な工夫をしていること、来シーズンは「生活クラブ生協」の正月向け企画に掲載してもらえよう動いていくことをお聞きした。遊佐のもち米と水を使った商品なので、雇用を作り出すことも含め今後に期待している。



餅つき機

放課後子ども教室「ふじっこ」

放課後子ども教室の「ふじっこ」は、1～3年生の子どもたちを有償ボランティアの方々が見守りを行う。8年度も放課後子ども教室としては唯一活動を継続する。運営のお話を聞き、子どもたちが元気に遊ぶ様子を視察。「ふじっこ」は8年度で終了する。その後の子どもたちの居場所をどう確保していくのかが課題に見えた。



体育館での様子

ゆる〜くもやもやを話す会（ゆるもやトーク）

「議会はもっと若い人の意見を聞くべき」という市民の声を受けて3年前に企画したものを継続している。7年度で3回目。声かけ方式で、20代～50代までの方に参加いただいた。飲み物とお菓子を手に、日頃感じているもやもやをグループで共有してもらった。今回は、子どもの居場所やクマの影響、消防団のことなど様々な話題が出た。意見は、今後の委員会活動に活かしていく。



稲川まちづくりセンターにて

委員会活動レポート

議会広報常任委員会

実施日 1月19~20日

全国的に優れた議会だよりを作成している二町の編集の実際を視察



利府町役場にて

宮城県利府町

全国町村議会だよりコンクールの上位に顔を連ねる。「中学生でもわかる」を合言葉に町民目線という視点を持って編集を行っている。定例会前に議会だよりのページ数、構成、担当分担などを決めて編集する。一般質問は、書いた本人の原稿を尊重はするが、編集権限は委員会に任されている。各ページのデザインも担当者が決めて行っている。表紙の写真は、年度初めに委員会でその年の構成やテーマを決めている。これまでは子どもの写真が多かったが、7年度は地域おこし協力隊をテーマに取り上げている。

《視察を終えて》

本間知広

提出した原稿などは、あくまでも「編集の素材として使う」という考え方に徹している所は参考になった。

齋藤 弥志夫

利府町の一般質問は議員の質問を二つとも書いていて幅が広いし、遊佐町の広報でも取り入れてはどうか。

菅原 和幸

各号とも当議会より10頁ほど多い。町の広報契約者に委託する当議会と違い、毎年同一社に依頼し経費を抑えているため可能らしい。

山形県川西町

7年度全国町村議会だよりコンクール1位を獲得。常にコンクールの上位にいる。

定例会の初日や最終日に委員会を開くなどして、議会終了後翌月に議会だよりをスピード発行している。

広報モニターを町民にお願いしてアンケートを取ったり、文章アドバイザー、写真アドバイザーに協力を

お願いして町民目線、読みやすさを徹底している。「町民インタビュー」や、「街かディンタビュー」など、議員が町に出て多くの取材をしている。



川西町役場議場にて

《視察を終えて》

佐藤 俊太郎

コンテスト評価が常に上位である理由の一端を理解できた。見習うべきことは素直に実践すべきと感じた。

今野 博義

毎号レイアウトを変更し町民に読みやすい広報を作る姿勢に感服。正確な情報を早く届けることを心掛けたい。

駒井 江美子

広報委員が町に出て「街かディンタビュー」など町民の声を多く載せていることが印象的だった。

遊佐町議会だよりができるまで

STEP 1 掲載内容、ページ構成、担当を決める

STEP 2 原稿づくり

一般質問、補正予算などの原稿を各議員に依頼。原稿の確認
その他のページ議案内容、特集記事など作成
表紙の写真撮影

STEP 3 印刷会社へ入稿

STEP 4 校正・再入稿・校了

STEP 5 皆さまのお手元へ



シリーズ
遊佐人 25
Yuzajin

発足の経緯



こどもおはなし会の様子

「おいしいおかゆの会」は、30年ほど前に初めてストーリー・テリングを聞いて、体がグラグラするほど感動したメンバーがいたことが始まりです。当時、東京子ども図書館でストーリー・テリングの講師をしていた佐々梨代子先生が新庄にいたこと、先生を招いて行った図書館の講座で、さらに他のメンバーが刺激を受けました。

耳からの読書

おいしいおかゆの会

子どもたちは遊佐の宝。子どもたちを育む施設や団体をたずねます。今回は、本など何も持たずにお話する「ストーリー・テリング（語り）」の「おいしいおかゆの会」。代表は佐藤玲子さんで、メンバーで打ち合わせをしているときにお邪魔して、お話を伺いました。

図書館主催の素語り講座の開催が年々減っていったので「それなら自分たちで先生を呼ぼう」と考えました。そのときに「おいしいおかゆの会」という名前を立ち上げました。グリム童話の「おいしいおかゆ」というお話が名前の由来です。日本や世界のいろいろなむかし話を絵本や紙芝居などを使わずに語っています。



メンバーで打ち合わせ中

ストーリー・テリングとむかし話の魅力

本があるのに、どうしてわざわざ覚えて語るのと思うかもしれません。言葉だけを聞いて自由にいろいろなことに思いをめぐらし、イメージすることはとても楽しいことです。想像力や創造力を高めることもできます。

絵本に出てくるお姫様の絵がイメージと合わないと思うこともありますが、語りで聞くと自分のイメージしたお姫様を自由に思い描けるので、同じ話でも楽しむことができます。また、語る人によって同じお話が全然違う雰囲気のお話になるのもおもしろいところです。

むかし話は、子どもや弱い者、貧しい者が主人公です。生きていく上での困難にぶつかっても知恵と勇気を出して旅立った

時、必ず助けしてくれる人が現れて乗り越えて行きます。人生のエッセンスがたくさん詰まっています。

聴く耳を育てたい

ストーリー・テリングとむかし話の魅力を伝えたいと、図書館で18年前から月1回「せかいのむかしばなし まほうのじゅうたん おはなし会」を開催しています。コロナ禍のときはお休みしましたが、4月までに227回開催しています。その他に幼稚園、保育園、小学校などで活動しています。

メンバーそれぞれが好きなお話を選んで語っています。人前で話すときは、心臓が口から飛び出してくるんじゃないかと思うくらいドキドキします。それでもお話を聞いている子どもたちとお話のおもしろさを共有して



ろうそくをつけて語ります

きたときは感動します。町内で「おかゆの会の人だ」と声をかけてもらった時は、とてもうれしくてまたがんばろうという気持ちになります。

今後考えていくこと 望むこと

図書館でのおはなし会を続けていきたいと思っています。日々の生活に忙しい人が多いのか、聞きに来てくださる方が少ないことが悩みです。大人も子どもも気分転換に気軽に図書館でのおはなし会に聞きに来てほしいです。耳からの読書として小学校でもストーリー・テリングを活用してもらえたらうれしく思います。声をかけてもらえば出向きますので、図書館までご連絡をお願いします。

また、5月23日、24日に県内外のストーリー・テリングの活動をしている人たちを招いて交流会を行います。7年ぶりの開催なのでとても楽しみです。

〈お詫びと訂正〉

議会だより171号遊佐人にて団体のお名前を「とんぴんがたりの会」としておりました。正しくは「とんぴんかだりの会」です。お詫びして訂正します。

議会を見学しませんか

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。

6月定例会は、本会議と補正予算審査特別委員会が議場で行われます。ぜひ一度、見学してみませんか。

6月定例会の予定

6月 9日(火) 本会議・一般質問

6月10日(水) 一般質問

6月12日(金) 補正予算特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

表紙の写真

鮭稚魚放流会

(NPO法人いなか暮らし)

遊佐応援団

3月1日に柘川孵化場で11回目となる鮭稚魚放流会が開催された。昨年の鮭の遡上数は過去最少とも言われたが、このイベントのために貴重な稚魚を確保してもらったとのこと。命をつないでいく場面に立ち会えた貴重な体験だった。



議会クイズ No.128



問題

- ①給食費無償化の予算は。
- A 3838万円
B 5838万円
C 7838万円

- ②柘川孵化場での鮭稚魚放流会は何回目。
- A 11回目
B 14回目
C 17回目

- ③子どもたちにストーリー！テリングを行っている団体は。
- A おいしいみそ汁の会
B おいしいたくあんの会
C おいしいおかゆの会

応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)住所、氏名、年齢を書いてください。

正解者の中から10名様に米うちャンスタンプカードお買い物券1000円分を、お届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません。町広報に折込みのハガキは使えません。なお、当選者は町民に限定させていただきます。

令和8年2月1日1771号の議会クイズには56名の方の応募があり、53名の方が正解でした。

答え ①C ②B ③B
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

★ハガキの余白に答えのほかに議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

★あて先/999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴202 役場内 議会事務局 締め切り5月31日 発表は次号です。

編集室より

遊佐町議会だよりNo.168号が、第31回山形県町村議会広報コンクールで初入選を果たしました。

広報委員会では町民の皆さんが読みやすい内容になるよう努めてきました。

全国町村議会広報コンクールで常に上位入選している利府町、川西町へ研修に行つて学んだことを活かし、議会だよりを作成していきます。8年度は遊佐町の議会だよりが全国広報コンクールで入選するように広報委員会が一丸となって取り組んでまいります。(斎藤弥志夫)



発行人

議長 高橋冠治

議会広報常任委員会

- 委員長 本間知広
副委員長 駒井江美子
委員 斎藤弥志夫
委員 菅原和幸
委員 佐藤俊太郎
委員 今野博義